



パワー浜松ロータリークラブ週報 2013年11月12日号

パワー浜松ロータリークラブ(2013-14年度会長:松本好司)
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松4307号室
Tel:053-452-0800 Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立:2002年10月22日 認証伝達式:2003年4月29日 スポンサークラブ:浜松中RC

本年度テーマ:Rotary Mind、Rotary Wayを確認しよう

～心で感じて・考えて・活動しよう～



第510回例会11月12日(火)AM7:30~8:30オークラクトシティホテル浜松4F平安の間

- 司会:内田勝善・木村満義 ■点鐘:松本好司
- ロータリーソング:夢のみずうみ
- ゲスト:国際ロータリー第2620地区ガバナー 志田洪顯様 地区副幹事 荻野 淳様
米山記念奨学生 蔡遣さん、青少年交換留学生 マリーヌさん
- 議事『志田洪顯ガバナー ご講演』

出席報告

本日出席率
65/79名
82.2%
前々回出席率
87.3%



委員会報告

「ロータリー財団 未来の夢計画」プロジェクト 小澤邦比呂

11月9日に開催された、みやこだ自然学校主催「ふるさと都田熱気球体験いいとこマップづくり」における、皆さんの活躍について

ロータリー友情交換小委員会 八田峰夫

来年度の第528回ロータリー友情交換プログラム募集のご案内。そして留学生・熊谷さんの報告について

社会奉仕プロジェクト 森 俊彦

台風30号の被害を受けたフィリピンへの義援金をお願い、ご協力について

親睦部会 渡辺恭成

第516回例会クリスマス&忘年会の案内、参加のお願いについて

会長挨拶

本日はガバナー公式訪問となっております。ガバナー志田洪顯様、後程宜しくお願致します。又、一緒にお越しの地区副幹事の荻野淳様は地区社会奉仕委員長も務めております。早朝よりありがとうございます。

私がガバナーと初めてお会いした時の印象は、熱い心を常にお持ちの方だと感じました。昨日のガバナーとのクラブ協議会でもあらためて熱い心を感じました。国際ロータリー第2620地区の78クラブのリーダー志田洪顯様を本日お招きいたしました。皆様に直接熱いお話をお聞きになる機会です。

2620地区のガバナー訪問で当クラブは78クラブのうち66番目と伺いました。各クラブの多様な活動内容、又、地区セミナーの中での職業奉仕セミナーでは職業経験が職業奉仕と述べられた事など、今日のお話から皆さんが心で感じて行動に生かしていただきたいです。

我々のクラブは80数名でスタートし、今年度は特に会員維持に力を入れようと始めました。会員維持プログラムについて皆様にはますます関心を持っていただきたいと思っております。そして今後の会員維持プログラムを作り上げていく事をお約束致しまして会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告

11月26日に第5回理事会がございます。議案書提出が本日までとなっておりますので、該当の方は提出をお願い致します。

年度途中ですが今年度地区委員の委嘱状が届いております。
米山記念奨学委員会 副委員長 小澤邦比呂さん
米山記念奨学委員会 委員 青山素久さん

次週例会は夜例会です。広報IT推進部会担当で「光の可能性に関わって」講師の中西美沙子様をお招きしての卓話です。ご出席お願い致します。

スマイル報告

松本好司、諸星圭吾

志田洪顯ガバナー、荻野淳地区幹事、アシスタントガバナー原田道子様、事務局高木一浩様、長谷川博久様、本日は早朝よりお越しいただき誠にありがとうございます。又、昨日は、会長幹事会では遅くまでご指導頂きありがとうございました。今後もご指導の程宜しくお願致します。

松本好司、諸星圭吾

11月9日土曜日は、未来の夢計画にご参加頂き誠にありがとうございました。事故も無く、無事に終了する事ができました。財団プログラム部会の皆さんにつきましては、当日までいろいろと調整頂きありがとうございました。

ロータリー財団委員会

11月9日土曜日、クラブ夢計画「ふるさと都田熱気球」みやこだ自然学校支援事業が、怪我や事故も無く、無事終了いたしました。当日は、未来ある子供達を含む約230名の皆様に熱気球を体験して頂きました。当日ご協力頂きました会員の皆様又、温かく見守りご支援頂いた会員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

小澤邦比呂

・11月9日土曜日夢計画「ふるさと都田熱気球」みやこだ自然学校支援事業が、無事終了いたしました。夢計画にあたり、財団プログラム部会のメンバーの皆様、温かく見守り、ご支援頂いた会員の皆様、支援事業をご提案頂きました高員亮会員、ありがとうございました。

・本日は、志田ガバナーより米山記念奨学委員会の委嘱状を直接頂きました。今後、青山会員と共に、地区の為に少しでもご協力が出来ればと思います。今後共、ご指導よろしくお願い致します。ありがとうございました。

高員亮

11月9日土曜日、みやこだ自然学校熱気球体験で青空に大きな気球が上がりました。子供達も大喜びでした。小澤委員長、田淵部会長はじめ、財団プログラム委員会の皆様、ご参加、応援頂いたメンバーの皆様、どうもありがとうございました。

堀内善弘

過日、父の葬儀に際しまして、クラブより、又、皆様より、過分なお心遣いを賜り、通夜、告別式等もご参列くださり、誠にありがとうございました。お陰様で無事父を見送る事ができました。心より感謝申し上げます。

第 510 回例会 11 月 12 日(火)卓話 国際ロータリー第 2620 地区ガバナー 志田洪顯様 『ガバナー公式訪問』



多様性と独自性でロータリークラブを活性化させよう。

本日はパワー浜松ロータリークラブの早朝例会へお招きいただき、ありがとうございます。早朝例会に出席するのは初めての経験で、とても楽しみにしておりました。みなさん、素晴らしく気合いの入った顔をしておられ、さわやかな意気込みを大変うれしく思います。全国のロータリークラブを巡っておりますと、実にさまざまなクラブの形態に出会います。会員数 10 名ほどの山梨県のクラブでは会社の会議室を借りて例会を開き、ロータリーフラッグの下で社員教育を兼ねていました。熱海のクラブは初島の小学校から依頼されて、児童たちの故郷の思い出づくりをサポートする活動を始めました。みなさんご存知の福島のクラブは 3.11 の原発事故の中、避難しながらロータリー運動を続け、今また新たな一步を踏み出そうとしています。他のクラブのことはなかなか分かりにくいのが現状で、全国の地区を回っている私としては、各々のクラブの思いや活動内容をみなさんにご報告することによって、多くの方々からいただいた財産をお返しできればと願っています。

今年 1 月、米国カリフォルニア州サンディエゴで開催された国際協議会に出席してまいりました。ここで感じたことをお話ししたいと思います。過去 100 年以上、“ロータリークラブは何をすべきか”をロータリアン同士が議論し尽くしてきたわけですが、一度その存在意義を外部に評価してもらうことになり、この席で格付け会社からの中間報告が発表されました。要約すると、ロータリークラブは職業、年齢、宗教、信条、皮膚の色といったあらゆる違いを超えて約 120 万人が集まる世界的組織で、最大の特長はその多様性にあること。しかも 120 万人の一人ひとりが地域の未来を担うリーダーであり、地域のニーズを確実に汲み上げて国際ロータリーに反映できることが高く評価されました。この報告を聞いて私は、ロータリークラブが無限の可能性を秘めていることに意を強くしたわけです。

一方、今年 4 月の規定審議会は私のロータリアン観を変えました。かねてより出席率の報告義務をなくす改定案が浮上していましたが、審議会開催の 1 ヶ月ほど前に上程が取り下げられたのです。この背景には日本ロータリーの発言があり、国際的な場でしっかりと意見を発信できる人員を送り込むことの重要性を実感しました。もちろん、国際ロータリーの流れに協調することは大切ですが、多様性と独自性を忘れてはいけないと思うのです。

最後に「未来の夢計画」についてお話しします。これまで続けてきた国際奨学生を廃止することについて、“今までやってきたことは間違いだったのか”というご意見をいただきました。しかし、日本人を海外へ送り出し、何でもよいから持ち帰れという時代は既に過ぎ、私たち日本人は先進国の一員として諸国に奉仕したり、国際的に提言したりする立場を求められるようになりました。今こそチェンジの時期と捉え、ご理解いただければと思います。加えて、国際財団への寄付金につきましても、寄付した金額の 75%が 3 年後にクラブに還ってきて、クラブの未来のために使えることを考えれば、善意の意味合いも違って来るはず。また、職業分類に目を向けると、これからの日本を支える高齢者(この呼び方は個人的に好きではありません)の存在も決して見逃がせません。長年にわたって豊富な職業経験と実績を積んだ先輩方にぜひ加わっていただき、ロータリーの場で職業奉仕をお願いすれば、会員一人ひとりが刺激され、ますます活性化することでしょう。

パワー浜松ロータリークラブが独自性を発揮し、国際ロータリーという組織を最大限に活用して世の中に幅広く貢献できるなら、これ以上のことはありません。今後のクラブの発展とみなさんのご活躍に期待しております。本日はご清聴、ありがとうございました。